

「育った価値感や思いが繋がっている姿を」

231025

いよいよ明日、校内体育大会の2日目（縦割り演舞・全校ダンスライジングサン・幸中リレー）が行われます。本来ならば、1ヶ月以上前の9月21日に開催されているはずでしたが、諸事情によりここまで延期になってしまいました。中間テスト後から再開した体育大会のための準備・練習（演舞・ダンス・リレー）の様子を見てきました。期間が空いてしまったことで、再び動きを覚え直したり、気持ちを高めて心を一つにまとまっていたりするなどの新たな苦勞が多くあったと思います。しかし、「3年生が夏休み中から準備して、1・2年生と一緒に団として創り上げてきた演舞を発表することなく終わりにしたくない。これまで伝統として引き継がれてきた全校ダンスを途切れさせたくはない。」このような生徒のみなさんや先生方の思いがエネルギーとなってきたと思います。

私は、みなさんは明日の体育大会をきっと成功させ、素晴らしい姿を見せてくれると思っています。仲間と共に歌う楽しさや価値を味わうことのできた合唱コンクールという過程を経ているからです。合唱コンクールを通して成長した「仲間への感謝」などの個々の意識、それが集まったクラスの力、そしてそれらのクラスが団として集約された演舞、さらに全校ダンスは、1ヶ月前に披露するものとは違ったものになると思っています。思いを込めて必死に取り組み、仲間とのつながりをお確かめ合った経験によって、1ヶ月前にはなかった価値感や思いが、みなさんの中には育っているはずです。私は、育て、積み上げてきたものが、次の新たな価値あるものを創り出し、そうやって伝統は受け継がれ、変化・進化していくのだと思います。

明日、私はみなさんの姿を直接見ることはできませんが、全校が、経験が繋がっている命輝く姿を明日、披露してください。